

2019年度自己点検・評価結果  
にもとづく  
学校関係者評価報告書

2020年2月

聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校  
学校関係者評価委員会

学校が実施した自己点検・評価結果の各項目を根拠資料とともに説明し、評価項目ごとの自己点検・評価結果の妥当性について検証すると共に、各委員から意見を聴取した。なお、自己点検・評価の評価項目と様式は、静岡県専修学校各種学校教育振興会 自己点検・評価委員会発行『自己点検・評価ガイドライン』に掲載されているものを一部改編して使用した。

#### 【学校関係者評価委員会 構成員】

- ①保護者・・・・・・・・・・・・・・・・後援会理事 谷田和彦 氏
- ②関連実習施設の関係者・・・・・・・・社会福祉法人小羊学園理事長 稲松義人 氏
- ③高等学校関係者・・・・・・・・・・聖隷クリストファー高校校長 茨城久一郎 氏
- ④大学関係者・・・・・・・・・・聖隷クリストファー大学介護福祉学科学科長 野田由佳里 氏

#### 【実施日（意見聴取日）】

2020年1月29日、1月30日

#### 【評価に用いた資料】

- ・専門学校の自己評価および学校関係者評価について
- ・2019年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 自己点検・評価結果
- ・聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 教育情報の公表
- ・2019年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 事業計画
- ・2019年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 履修要項
- ・2019年度 聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 学生生活の手引き(CAMPUS LIFE)
- ・聖隷クリストファー大学・聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 学報2019年6月号
- ・聖隷クリストファー大学介護福祉専門学校 2020年度入学案内/募集要項

1. 教育理念・目標・人材養成

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 学校の理念・目的・人材養成像は定められているか	④ 3 2 1	〔現状の問題点〕 問題点は特になし。	自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。 コミュニケーション技術や総合演習などの授業科目の中に、他国の文化について学ぶ内容を取り入れるなどして、「グローバルな視野に立つ介護福祉実践者の養成」を意識しているということが分かりました。
② 教育目標は卒業時の到達が読みとれるものになっているか	④ 3 2 1		
③ 教育理念並びに教育目標は定期的に見直されているか	④ 3 2 1		
④ 教育理念並びに教育目標を教職員・学生に周知しているか	④ 3 2 1		

## 2. 教育活動

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① カリキュラムは教育目標が反映されているか	④ 3 2 1	<p>〔現状の問題点〕</p> <p>⑨について、介護分野における人材不足等の影響から、外国人留学生は増加傾向にあり、本校においても4名の外国人留学生が在籍している。4名とも日々のコミュニケーション、日本語能力においては十分とは言えない現状がある。また、学力の低い学生への個別的な支援も必要な状況である。</p> <p>〔改善のための方策〕</p> <p>2年次生対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業終了後に介護福祉士国家試験問題に関する一問一答を行う(4月～12月：月曜日～金曜日)。</li> <li>・介護福祉士国家試験対策講座(10月～1月：週1回)。</li> <li>・教員による介護福祉士国家試験過去問題、模擬問題の配布(10月～12月：週1回)。</li> <li>・介護福祉士国家試験対策補講(4月～12月：月曜日、金曜日の週2回)。</li> </ul> <p>1年次生対象</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護の専門用語に関する補講(4月～12月：月曜日の週1回)。</li> </ul>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p> <p>教員の負担が過重になりがちであるように思います。学習支援室や学生相談室といった大学の資源をもっと活用していただくとよいと思います。学生の学習面やメンタル面での支援を受けられますので教員の負担軽減につながるのではないかと思います。</p>
② 定期的なカリキュラムの見直しが行われているか	④ 3 2 1		
③ テキストや教材は適切なものを選定しているか	④ 3 2 1		
④ シラバスが作成され学生に配布されているか	④ 3 2 1		
⑤ 授業の点検・評価が適切に実施されているか	④ 3 2 1		
⑥ 資格試験の合格率は	④ 3 2 1		
⑦ 資格試験不合格者の対策は	④ 3 2 1		
⑧ 評価は適切な方法で行われているか	④ 3 2 1		
⑨ 目標に到達しない学生に対し適切なフォローが行われているか	4 ③ 2 1		
⑩ 進級、卒業の判定審査は適切に実施されているか	④ 3 2 1		

### 3. 学生の受け入れ

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 学生募集のための広報資料の表現・内容並びに広報活動の方法・時期は適切か	4    ③    2    1	<p>〔現状の問題点〕 2016年度の開設時からの入学者は22名、26名、21名、27名と推移しており、充足率は4年間平均で60%と、定員の40名を満たすまでに至っていない。</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p>
② 入学案内には志願者が必要とする情報が掲載されているか	④    3    2    1	<p>〔改善のための方策〕 2019年度の学生募集活動について</p>	<p>介護福祉の分野だけでなく、他の業界でも人材不足が進んでいる状況なので、魅力的な仕事であることを強くアピールしていく必要があると思います。学校だけでなく、介護福祉施設などと一緒に戦略的な募集活動が必要だと思います。</p>
③ 募集要項の内容は適切か	④    3    2    1	<p>主として高校生向けの募集活動として、オープンキャンパス（年8回）、高校での模擬授業（5回）、各会場での相談会やガイダンス（31回）、奨学金法人施設との共催行事（見学会など5回・9名）などを行った（参加者の合計は119名）。4月には教員と職員で高校を訪問、5月には高校教員を対象とした専門学校の説明会を開催した（参加8校）。また、社会人の募集としては、社会人向けにポスターを制作し、120カ所の福祉施設に発送した。</p>	
④ 学校説明会、体験入学の時期、内容は適切か	4    ③    2    1		
⑤ 入学者選抜の時期、方針、方法は適切か	④    3    2    1	<p>外国人留学生の募集については、静岡県内の日本語学校を訪問し、施設と連携した奨学金制度の紹介を中心に募集広報を行った。公益財団法人浜松国際交流協会が発行している冊子にオープンキャンパスの案内</p>	
⑥ 志願者状況、定員充足率はどうか	4    3    ②    1		

<p>⑦ 中途退学の理由・実状を適切に把握しているか</p>	<p>④      3      2      1</p>	<p>を広告出稿している。また、静岡県介護保険課の外国人学生等の就業促進事業であるバスツアーに介護福祉士養成校として参加し、毎年2月に40名ほどの留学生の受け入れを行っている。</p>	
--------------------------------	-------------------------------	--	--

#### 4. 教員組織

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 専任教員は設置基準を満たしているか	④ 3 2 1	<p>〔現状の問題点〕</p> <p>専門学校専任教員3名と聖隷クリストファー大学の介護福祉学科の兼任教員により授業、演習が行われている。専任教員の週教科担当授業時数は30時間前後であり、統計値と比べると多めである。統計値では20時間以上30時間未満の担当教員は全体の17%程度であり、20時間未満が約73%と大勢を占めている。</p> <p>〔改善のための方策〕</p> <p>現時点では、学生が定員を満たしていない状況であるため専任教員を増やすことは難しい。教育の質は維持できているが、今後、教育の質が低下しないよう教員間の連携を図るとともに大学教員の協力（兼任）により負担軽減を図る。</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p> <p>専任教員の授業時間数が多いことについて、大学の兼任教員の協力やカリキュラム改定など、色々な面で検討をお願いしたいと思います。</p> <p>学校周辺に多くの医療福祉関連施設があるので、そこで働く専門職者を授業の講師等として活用すれば、教員の負担軽減にもつながるのではないのでしょうか。介護福祉の現場で働いている方の魅力を学生が感じるよい機会にもなると思います。</p>
② 専任教員1人あたりの担当科目時間数は適切か	4 ③ 2 1		
③ 教職員の業務分掌は明確になっているか	④ 3 2 1		
④ 教職員の能力、業務内容の評価を定期的に実施しているか	④ 3 2 1		
⑤ 教職員の資質向上のためのシステムは適切に構築されているか	④ 3 2 1		
⑥ 職員は業務が滞りなく遂行できる人数を雇用しているか	④ 3 2 1		

## 5. 学生支援

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 奨学金等、経済的支援は整備されているか	④ 3 2 1	<p>[現状の問題点]</p> <p>問題点は特になし。</p> <p>定員40名に対して2018年度延べ568名の介護職求人があり、開校以来100%の就職率である。</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p>
② 学生相談、カウンセリングに関する体制が整備・機能しているか	④ 3 2 1		
③ 各学校行事について、適切な事後反省を行っているか	④ 3 2 1		
④ 防犯・防災訓練の実施等、不法侵入・災害に対する整備は万全か	④ 3 2 1		
⑤ 進路活動に関する支援が整備され、機能しているか	④ 3 2 1		
⑥ 新たな求人開拓の努力をしているか	④ 3 2 1		

6. 施設・設備

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 講義室は学習を行うのに十分な面積を有しているか	④ 3 2 1	<p>[現状の問題点]</p> <p>問題点は特になし。</p> <p>専門学校棟に普通教室が2室、学生が自学自習できる実習教育室を設けている。その他の施設設備は、大学と共用しており十分に整っている。</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p> <p>他の専門学校と比べて施設設備は充実していると思います。学生の自習室があり、かつ相談室も2室あるのはとても恵まれていると思います。</p>
② 実習室は実習を行うのに十分な面積を有しているか	④ 3 2 1		
③ 実習設備は整備されているか	④ 3 2 1		
④ 講義室・実習室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1		
⑤ 学生が自学自習できる教室を有しているか	④ 3 2 1		
⑥ 図書室は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
⑦ 保健室は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
⑧ 教育用機器備品は整備されており活用されているか	④ 3 2 1		
⑨ 教員室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1		
⑩ 事務室の管理は適切に行われているか	④ 3 2 1		

7. 管理・運営

評価項目	自己点検・評価の結果 適切…4、ほぼ適切…3、 やや不適切…2、不適切…1	自己点検・評価による現状の問題点 および改善のための方策	学校関係者の評価とコメント等
① 理事会・評議員会は適時適切に開催され、機能しているか	④ 3 2 1	<p>[現状の問題点]</p> <p>財務分析比率が適切でない。これは開設以来入学者の定員割れが生じているためであり、収支のバランスが崩れていることによる。学生募集活動が軌道に乗れば是正できるので募集活動の強化を図る。</p>	<p>自己点検・評価結果の妥当性が確認できました。</p>
② 理事会、評議員会の議事録は適切に作成、管理されているか	④ 3 2 1		
③ 就業規則などの諸規程は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
④ 就業規則などの諸規程・学則等が定期的に見直されているか	④ 3 2 1		
⑤ 組織間、各部署間の連携は適切に図られているか	④ 3 2 1		
⑥ 消防計画、学校安全計画等は適切に整備されているか	④ 3 2 1		
⑦ 個人情報保護法を遵守しているか	④ 3 2 1		
⑧ ハラスメントに対する防止・対応策が整備されているか	④ 3 2 1		
⑨ 財務分析比率は適切な数字になっているか	4 3 ② 1		
⑩ 学校の財務情報を公開する適切な体制が整備されているか	④ 3 2 1		